



CHAPTER

4

Cisco Unified Personal Communicator でのビデオの使用

- [ビデオ会話について、4-2 ページ](#)
- [ビデオを使用する前に、4-3 ページ](#)
- [ビデオの表示、4-4 ページ](#)
- [進行中のビデオ会話の操作、4-5 ページ](#)

ビデオ会話について

ビデオ会議には次のような特徴があります。

- 着信したビデオを表示するのにカメラは必要ありません。
- ビデオを使用した場合、ビデオ カメラを持っていないユーザの画像は表示できませんが、自分の画像はそれらのユーザに表示されます。
- 発信者と着信者は、それぞれビデオを使用するか音声だけを使用するかを決定できます。
- 適用される要件があります。 [ビデオを使用する前に、4-3 ページ](#)を参照してください。

次のようなユーザとの会話中には、ビデオ画像を表示できます。

- Cisco Unified Personal Communicator を使用していて、ビデオを使用するように設定しているユーザ
- Cisco Unified Video Advantage 2.0 を使用するユーザ
- Cisco Unified IP Phone モデル 7985 を使用するユーザ
- Cisco IPVC または Cisco Unified Videoconferencing 製品に接続されているビデオ エンドポイントを使用するユーザ
- Cisco Unified MeetingPlace または MeetingPlace Express ビデオ会議の他の参加者

ビデオを使用する前に


ビデオ画像を転送するための要件は次のとおりです。

- ビデオを使用するように設定する必要があります。
- Cisco Unified Personal Communicator の設定でビデオカメラを指定します。
- 最適な画質を得るためには、無線接続ではなく有線接続を使用します。
- [電話モード] をソフトフォンに設定する必要があります。
- 別のアプリケーション (iChat など) でカメラを使用できません。
- カメラが正しく動作するかどうかを確認する必要があります。

関連トピック

- [ビデオ会話について、4-2 ページ](#)
- [ビデオカメラの設定、1-4 ページ](#)
- [オーディオデバイスとビデオデバイスの指定、1-9 ページ](#)
- [制御する電話の選択、1-11 ページ](#)
- [ビデオの表示、4-4 ページ](#)

ビデオの表示

手順	方法
自分自身のビデオ画像を表示する	[ウィンドウ] > [ビデオのプレビュー] の順に選択します。
ビデオ会話を開始する	<ol style="list-style-type: none"> 1. ビデオを使用する準備が整っているかどうかを確認します。 2. コンソール内で名前またはエントリをクリックした後に、 をクリックします。 <p>相手がビデオを使用してコールに応答しない場合、コールは音声だけのコールとして接続されます。</p>
音声会話にビデオを追加する	<ol style="list-style-type: none"> 1. ビデオを使用する準備が整っているかどうかを確認します。 2. 会話ウィンドウがアクティブであることを確認して、[会話] > [ビデオをコールに追加する] の順に選択します。 <p>相手のビデオ画像が表示されない場合は、相手がカメラを持っていないか、ビデオを受け入れなかったか、ビデオの受信だけを受け入れた可能性があります。</p> <p>電話会議の場合は、ビデオを追加する各参加者がこの操作を実行する必要があります。</p>

関連トピック

- [ビデオ会話について、4-2 ページ](#)
- [ビデオを使用する前に、4-3 ページ](#)
- [進行中のビデオ会話の操作、4-5 ページ](#)
- [ビデオに関する問題、10-15 ページ](#)
- [コールの発信に関する問題、10-8 ページ](#)

進行中のビデオ会話の操作

デフォルトでは、自分自身の画像は、相手の画像を表示する大きなウィンドウ内のサブ画面として表示されます。

会話ウィンドウ内でビデオ アイコンが振動しているときは、自分自身のビデオ画像が転送されていることを示しています。

手順	方法
他の参加者に表示される自分のビデオイメージを静止（一時停止）または再開する	会話ウィンドウがアクティブであることを確認して、[会話] > [ビデオ一時停止] の順に選択します。 自分自身に表示される自分のイメージは静止されません。
<ul style="list-style-type: none"> 参加者に聞こえないように自分の音声をミュートする 音量を変更する 自分の声が参加者に聞こえやすくなるように音量を変更する 	コールの音量の変更、3-10 ページ を参照してください。
自分自身のイメージをウィンドウの別のコーナーに移動する	サブ画面をクリックして、任意の位置にドラッグします。サブ画面がコーナーにはめ込まれます。
サブ画面のイメージの大きさを変更する	Control キーを押しながら自分自身のイメージをクリックして、サイズを選択します。
独立したウィンドウに自分自身のイメージを表示する	Control キーを押しながら自分自身のイメージをクリックして、[プレビューの切り離し] を選択します。
独立したウィンドウに表示されている自分自身のイメージをサブ画面ウィンドウに戻す	自分自身のイメージが表示されている独立したウィンドウを閉じます。

■ 進行中のビデオ会話の操作

手順	方法
<p>ビデオを削除して音声だけで会話を継続する</p> <p>この操作を実行すると、すべての参加者が影響を受けます。</p>	<p>会話ウィンドウがアクティブであることを確認して、[会話]>[ビデオをコールから削除する]の順に選択します。</p>



(注) Cisco Unified MeetingPlace または Cisco Unified MeetingPlace Express の会議に参加している間にビデオを使用する場合は、各製品のマニュアルで会議中の機能に関する情報を参照してください。

関連トピック

- [処理中の会話を操作する方法、3-9 ページ](#)